

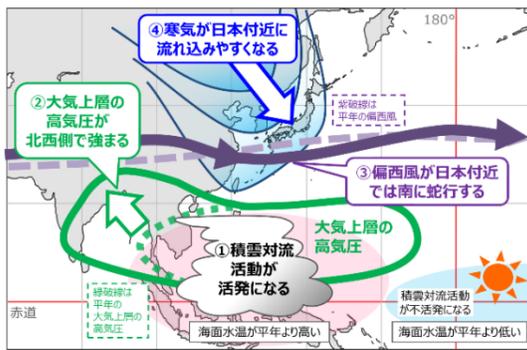
# らぶれた

3月に入りましたが、寒暖定まらず春の訪れを待ちわびている今日この頃です。桜の蕾がふくらんでくるこの季節、日々の小さな変化を見逃さずに楽しむ余裕を持ちたいですね。

## 十日恵比須神社に参拝してきました



関東、関西の方で九州にあまり縁のない方は、九州＝暖かいと思っておられて、冬に福岡に出張に来たりすると寒いのでびっくり！なんて言われることが良くあります。福岡市は地元の皆さんは百も承知の日本海側気候で、北からのからっ風も強く寒気団が居座ることもありますよね。地球温暖化で冬の寒い日が少なくなるかというところでもなくて、偏西風蛇行によって北の寒気が入ってくることで雪が多くなる地域もあるとニュースで言っていました。大体1年に最低1度は広い片



出典：気象庁

側3車線の大通りなども積雪で路面が凍結し通常のタイヤでは走行不能な冠雪日があるイメージで、その日は公共交通機関も麻痺してしまいます。

今年の大寒は1月20日、そして今年の初積雪は1月10日、十日恵比須神社例大祭の日でしたが、午前中はバスが全面運休になりました。路面も融けて午後からは動き出し、社員全員集合で夕方、本恵比須で賑わう中お詣りに行きました。コロナもあって皆で連れ立って参拝するのも5年ぶりでした。集合時間を早めに設定して暗くならないうちに天神に戻り新年会という計画を立てて、いざ十日恵比須神社へGO！

行ってびっくり、想像を超える大行列で鳥



居の通りの手前の公道で直角に折れてそこから200m近い列（だと思っくらいびっしりでしたが、実際は100mくらいだったりして・・・）並びましたよ～、寒い中。当然予想はしていたので、極暖の下着でカイロを背中に3枚貼って、厚手のコート、手袋にニット帽姿で待ちました。幸い風もそんなになく、列も案外スムーズに進み並ぶこと1時間15分、無事に本殿まで辿り着きました。商売繁盛を祈願し、帰りに福引券を買ったところ「一斗二升五合」の杓文字の大当たりをゲットしました！杓文字に書いたこの文字、升倍（ご商売）升升（益々）半升（繁昌）の意味なんだそうです。素晴らしい語呂合わせに座布団2枚！



6時には天神に戻って近くのお店で新年会、今年も頑張ろう～と皆で寒さを吹き飛ばしました。（飲み放題コースに熱燗がなかったのがちょっぴり残念！）発刊されるころは3月初旬、春の予感がしていることでしょうか！原稿を書きながら雪の少ない2月になることを祈っています。

代表取締役 樋口繁樹



2025年  
3月号  
vol.101

発行：株式会社ラブロス  
発行人：代表取締役 樋口 繁樹  
〒810-0001  
福岡市中央区天神1丁目12番1号  
日之出福岡ビル5階  
TEL 092-737-2211  
FAX 092-737-2212  
弊社のHPは下記URLより  
ご覧いただけます。  
<http://www.lapros.co.jp/>  
編集担当：大下

手洗い・うがい  
今後も続けましょう



## やってみたいこと ～パラレルワールド サクセスストーリー～



文：山森

“やってみたいこと”といえ、10kmマラソン参戦、友人と一緒に登山、などベタなものはいくらでもあるのですが、いつもどこかで話したことがある様なことばかりなので、“こういうことがやれて成功していたら楽しいだろうな”という空想のお話をします。

今のところそんなに知識がある訳ではありませんが、自分の好きなもの、アメカジ・靴・音楽・家具をとことん追求する生活ができたらどんなに楽しいだろうな、とその手のYouTubeを見て考えることが多々あります。

どれも五番煎じくらいのオリジナリティが皆無な発想ですが、アパレルのセレクトショップ、兼ヴィンテージレコード屋、兼ヴィンテージ北欧家具を取り扱うショップオーナー&バイヤーをやりたいです（全てが一つの店舗に集まっているところがポイント）。

アパレルのセレクトショップでは、自分の好きなアメカジブランドの洋服とか海外限定のスニー

カーなどを仕入れ、万人受けするわけではないけど趣味・嗜好の似たようなお客さんが県外からも集まるような店にして、カリスマバイヤーとして店頭立つことに憧れています。そして、今泉にある“HARRY'S”みたいな大人の上質なアメカジショップを目指します。それに加えて厳選した古着も取り扱う同業者にも一目置かれるようなショップになるといいな。

そして、レコードコーナーには80s～90sのレゲエ、ヒップホップを中心としたヴィンテージレコードが揃っています。店はめちゃくちゃ繁盛しているわけではないので暇なときは常におすすめのレコードでアナログDJをプレイします。サブスク世代の若いクラブキッズとの交流の場とし、アナログの探求心を伝道できる場にします。

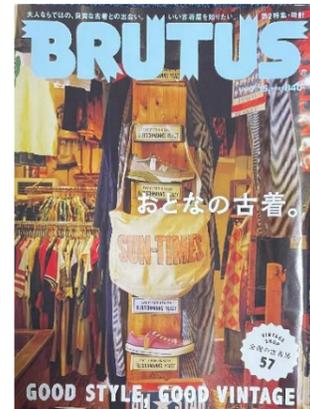
当店の最大の特徴は、ヴィンテージ北欧家具も取り扱うこと。福岡にもいくつか有名なショップがありますが、うちは店舗の横に小さなリペアファクトリーがあり本場



家具の修理も承ります。古い家具でよくあるのが糊切れ（接合部分の接着剤が剥離）なので、分解・材料の一部取り換え・組み立ての木部修理位なら自前の工場に請け負います（ソファ、椅子の張替えなどは外注になるので少し時間がかかります）。修理をやりながら、家具オーナーと繋がりができ、それが縁で買い取りをさせていただく機会が増え、ヴィンテージ家具のレジェンドコレクターの仲間入りをする予定です。

洋服、レコード、家具を販売するので売り場面積70㎡～90㎡＋工場兼倉庫を要しますが、場所は今泉または赤坂けやき通りあたりの落ち着いた場所にオープンする予定です。

好きで没頭できるジャンルでいい仕事ができそうな気がしていますが、どれも簡単な世界では無いことは分かっています。業界関係者の方がこの記事を目にされたいらすみません。以上、将来の夢でした。



# ラプロスの戸建プロスペリテ

## PROSPERITE

### ～南区井尻の新プロジェクト、 ついにオープン！～

文：山口

昨年の6月頃から始まった新プロジェクト『プロスペリテ井尻VI-neos-』がついに先日（2月）オープンしました。

福岡市南区の井尻で6物件目となるこのプロジェクトでは、「住みたい街で五感に響く都市型住宅」をコンセプトに、新築戸建て住宅2棟を企画。工務店さんや設計士さんなど多くの方のご協力を得て作り上げたこの物件には、たくさんの“五感に響く”工夫が施されています。

「視覚」：外観や室内空間、光と影、照明など

「聴覚」：風、生活音、遮音性など

「嗅覚」：木の香り、季節の匂いなど

「触覚」：自然素材、床壁天井材など

「味覚」：料理、菜園など

住まうほどに五感が刺激され、感性が育まれていく。これが、本プロジェクトにおいて軸となるコンセプトです。

例えば、便利な街中にいながら緑や四季折々を感じることができるように、シンボルツリーを暮



らしの中心に配置しています。普段忙しい毎日の中でふと視界に入るシンボルツリーが心を癒してくれたり、その周辺が家族との憩いの場になったりと。

奥の敷地の方は、2階リビングにすることで明るさと開放性を確保した空間に。また、スキップフロアを採用して子供部屋を2.5階に配置。



スキップフロアでつながるリビングと子供部屋

このように、そこに住まうご家族が織りなす現在、そして未来における一つ一つのシーンを想像しながら、敷地全体を一つの空間と捉えて企画・設計し建築しました。今回の物件は他にもたくさんのこだわりを各所にちりばめています。

実際に本物件へご来場された方からは「こんなに明るいとは思ってなかった」「これは建売住宅ですか？注文住宅みたい」など嬉しいお声をいただいております。

この記事だけでは全てをお伝えすることができ



2号地リビングから眺めるテラス

日常の家族間コミュニケーションが充実し、より家族の距離を近くに感じることができます。その場にいると「ごはんよ～」「はい！」そんな家族の声が今にも聞こえてきそうな…。

ないボリュームのため、次回のらぶれたーでも随所のこだわりについてお伝えできれば幸いです。

弊社ではInstagramを活用して住宅の情報を発信しています。新たな物件情報についても発信していきますのでぜひこちらもチェックしてくださいね♪

また、住まいをお探しの方がいらっしゃいましたらぜひお声かけいただけますと幸いです。丁寧に、そして誠実にご紹介いただいた方のお住まい探しのお役に立てるよう尽力いたします。



lapros\_prosperte



## 長きにわたる 愛用の品々…

文：樋口 恵子

6年前、自宅のリフォームを機に色々な物を断捨離いたしました。結構ダイナミックに処分しスッキリとさせましたが、当時そのカテゴリーに含まれずに今もなお私の手元（家）で活躍し続ける勝ち組の愛用品と、その歴史をご紹介します。

①印鑑です。約44年の歴史です。（正確には…のようです。）夫が大学進学を機に一人暮らしを始める時に、お義母様が作って持たせた銀行印だっ

たとのこと。その後社会人となり、初めての給与振込もこの印鑑でのお手続きを経て手にしたようです。結婚を機に私へと管理を託され今日まで…。大変お世話になっております。これからもお世話になることと思います…。

②ティーポット。36年前、私が結婚前に勤めていた会社のGIB（ゴールインボーナス）制度で行った、初めての香港で購入したものです。大切に抱えて帰国したことを鮮明に覚えています。毎朝このポット



(44年物の印鑑)



(36年前に購入したティーポット)

にお茶を一杯入れてちょこちょこ飲みをしています。以前蓋のつまみがボキッと取れる事故があったのですが、夫が陶磁器用の接着剤で修復して以来何事もなく使えています。なぜか使い易さと可愛さに飽きることなく、今日まで愛用しています。

③かんざし一式。これは多分100年越え？母の祖母のお嫁入りの際に使われた、べっこうの飾り櫛と笄（こうがい）です。私の結婚を機に母から譲り受けました。お招きいただいた結婚式や、息子の卒業式・結納・披露宴と、フォーマルなお



(曾祖母のお嫁入りの時代…)

祝事の和装時には必ずと言っていいほど登場したと思います。べっこうの品格がとても素敵で、大切にしている逸品です。これはできれば息子家族へ引き継げたら嬉しいです。

物ひとつひとつにはその時の想いが込められていて、知ることによりそれは愛着となり、持ち主の中では宝でもあると思います。値打ちがあるかどうかは別として、ロマンチックな歴史を垣間見ることもできますよね。

みなさんのご愛用の品は何ですか？ぜひ聞いてみたいです…。



## ご紹介キャンペーン

住宅のご購入を検討されているご家族様・ご友人様をご紹介ください



5 商品券  
万円分



ご紹介者さまにプレゼント！

※ご紹介者様からの紹介でご成約に至った場合

家や土地を売りたい方もぜひご相談下さい！

新築一戸建て「プロスペリテ」ホームページはこちら



新築一戸建て「プロスペリテ」Instagramはこちら



## 編・集・後・記

文：大下

昨年12月、社員旅行で大分の別府に行ってまいりました。ラプロスでは約5年ぶりになります。自由時間が多かったので、王道の地獄めぐりやうみたまご、高崎山などしっかり満喫してきましたよ。個人的に印象に残った出来事は、地獄めぐりの途中ひよんなことから一緒にまわる事になった

マダムが、なんと私の家のご近所さんだったという事！縁がありますね～ということで、一緒に記念撮影をして名刺を頂いたのでした。社員皆でリフレッシュできたので、2025年も一層励んでまいります！



地獄めぐり「海地獄」にて

らぶれたーのご意見・ご感想をお聞かせください！

ラプロスの広報誌「らぶれたー」は2008年12月に創刊し、今号で101号となります。ここまで発行を続けることができたのも、温かく見守っていただいた皆さまのおかげです。皆さまのご意見ご感想をぜひお聞かせください！

住所：福岡市中央区天神1-12-1-5F  
FAX：092-737-2212  
MAIL：info@lapros.co.jp  
「らぶれたー係」まで